

第5回研究会でいただいた主な御意見

1 観光人材の確保・育成・定着

- ・外国人材も含めた人材確保を実施することが喫緊の課題である。
- ・義務教育の段階から、観光に携わる楽しさや地域社会における観光の重要性を学生に伝えていく必要がある。

2 持続可能な観光地づくり

- ・宿泊施設のユニバーサル化が重要であるが、特に旅館における整備が遅れているように思えるので、優先的に取り組む必要がある。
- ・スーパーヨットや高速ジェット船の活用など、水路を活用した周遊施策を検討する必要がある。

3 デジタル技術の活用

- ・宿泊施設、飲食店など地域で共通のプラットフォームとなるアプリケーション等を整備し、アプリケーション内でプロモーションや決済ができると望ましい。
- ・ビッグデータを活用し、千葉県内の観光客の動向などを分析したうえで、ターゲットを絞ったプロモーションの実施を進めていく必要がある。

4 インバウンド

- ・訪日教育旅行のような、若い世代が早い段階で交流することでリピーターづくりにつなげられる施策を促進していく必要がある。
- ・コロナ後の状況を踏まえ、事業者も含めて千葉県全体で取り組みを強化していく必要がある。

5 安定財源の確保（宿泊税等）

- ・宿泊税を導入した場合、宿泊施設などで使用されているシステムの改修が必要となり、宿泊施設の負担となるため、優先的に支援されたい。
- ・用途を明確にし、透明性がなければお客様の理解は得られない。